

## ◆普通会計のバランスシート (平成18年3月31日現在)

<h3>資 産</h3> <p><b>369億8,938万円</b> (前年度より6,483万円減)</p> <p>町にどのような資産があるかを表 示。町はこれらの資産(土地、建物、 現金など)を有効に活用することで、 町民の皆さんにさまざまなサービス を提供することができます。</p> <p>1. 有形固定資産 338億5,256万円 (うち土地 53億7,339万円) 2. 投資費 12億9,477万円 3. 流動資産 18億4,205万円</p>	<h3>負 債</h3> <p><b>126億3,470万円</b> (前年度より1億744万円増)</p> <p>町にどれくらいの負債があるかを 表示。毎年度の経費に加えて、これ らの負債返済のため、町民の皆さん に負担を求めることとなります。</p> <p>1. 固定負債 118億1,737万円 2. 流動負債 8億1,733万円</p> <hr/> <h3>正味資産</h3> <p><b>243億5,468万円</b> (前年度より1億7,227万円減)</p> <p>資産の形成に充てた国・県支出 金、町税などを表示しています。</p> <p>1. 国県支出金 95億9,020万円 2. 一般財源等 147億6,448万円</p>
--	--

町では、平成十七年  
度の決算に基づいてバ  
ランスシートを作成し  
ました。  
バランスシートは財  
産の中身や財政状況  
を  
示した表で、貸借対照表と呼ば  
れています。  
バランスシートの左側は町が  
所有する資産(土地、建物、現  
金など)で、右側は資産形成に  
要した負債(借入金など)と正

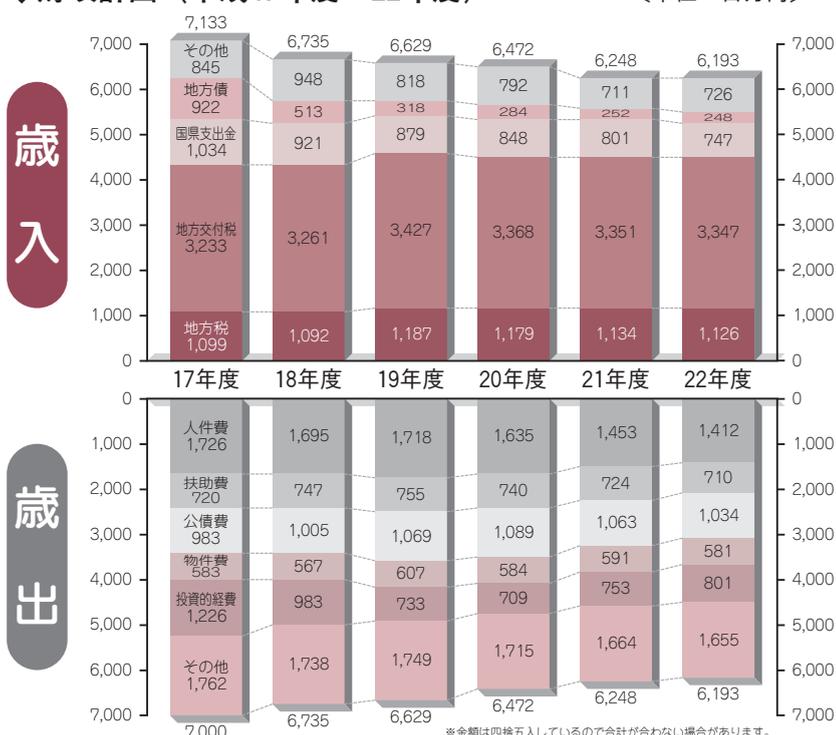
町民一人  
当たり  
**資産は179万円、負債は61万円**

バランスシート(平成17年度)

味資産(資本金など)です。バ  
ランスシートを作ることで、町  
にどのくらい財産があり、どの  
くらい借金を抱えているのか明  
らかになります。また、町が一  
年間に町民の皆さんの資産をど  
れだけつくることができましたの  
か把握することもできます。  
一般会計と土地取得事業特別  
会計を合算した普通会計のバラ  
ンスシートは上表のとおりで、  
資産総額は三百六十九億八千九  
百三十八万円(町民一人当たり  
百七十九万五千六百六十円)、負債  
総額は百二十六億三千四百七十  
万円(同六十一万六千六百十三円)、  
正味資産総額は二百四十三億五  
千四百六十八万円(同百十七万  
八千九百四十七円)になります。  
町の会計は、普通会計のほか  
に六つの特別会計と水道事業会  
計があり、これらをすべて総計  
した「連結バランスシート」も  
作成しています。これによると  
町の資産総額は四百八十七億七  
百九十三万円、負債総額は百八  
十五億九百十五万円、正味資産  
総額は三百一億九千八百七十八  
万円となります。

## ◆財政計画 (平成17年度～22年度)

[単位：百万円]



## 財政計画 2006

町では、中長期的視野に立った財政運営を進めるための「財政計画2006」(一般会計)を策定しました。

これは、平成17年度決算統計の実績や平成18年度普通交付税の決定額を基に昨年度策定した「財政計画2005」を見直したもので、本年度スタートした第8次山田町総合発展計画(平成18年度から22年度までの5カ年間)を実現するための財政運営の指針となるものです。

これまで財政再建団体(民間という破産)への転落を回避するため、行政改革に沿って人件費の削減や公共事業の見直しを進め、歳出規模を縮減してきました。今後も身の丈に合った健全な財政運営に努めていきますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。